

令和 年 月 日 宮津市長 殿	整理番号 ※整理番号の記入は不要です。
住所 〒 〇〇〇-△△△△ 〇〇県〇〇市〇〇町△△番地	フリガナ ミヤツ フルサト 氏名 宮津 故郷 個人番号 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1
電話番号 00-1111-2222	生年月日 明・大 昭・平 58・1・15

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。 **個人番号（マイナンバー）を記入してください。**

太枠内の項目を全て記入してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

（注1） 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

（注2） 申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口にチェックをしてください。

寄附された年月日と金額を記入してください。

※同じ自治体に複数回寄附をされた場合、その都度申請書を提出する必要があります。（同一日の寄附は1枚にまとめていただくことも可能です。）

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日 令和 4 年 5 月 1 日	寄附金額 10,000 円
-------------------------	------------------

確定申告をする必要のない場合にチェックをしてください。

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------------	-------------------------------------

（注） 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

①と②どちらも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能です。申請される場合は、必ず、チェックしてください。

1年間（1月1日～12月31日）の寄附先の自治体が、5自治体以下である場合にチェックしてください。

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------------	-------------------------------------

（注） 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の数の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

（切り取らないでください。）

令和 4 年寄附分 市町村民税 道府県民税	寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書
住所 氏名 殿	受付日付印 京都府宮津市